



其結果特別讀者を募りし次第に候

たり

【『みづる』特別讀者募集を試み候處幸に五六の賛同者を得申候、この分にては遠からず我等の希望を達し得べしと存候、就ては來月號より多少面目を一新し得べく候

【特別讀者の數は多きを厭はず、希くば此際進んで御賛同あらんとを御依頼申上候

△全研究所に於ては二月第一月曜日より毎週引續き夜間自由研究科を設け人體モデル寫生をなせり、講師の承認を得れば何人にも出席し得べく會費は一週間金六十錢なりと

【京都の某氏より、幹部諸氏の肉筆畫を時々抽籤等の方法により讀者一般に頒たば購讀者を増すべく、決して金時計的のものと性質を異にする故差支あるまじとの提案有之候

【本號及び前號の中繪は何れも應募せられしものに候

△程ヶ谷小學校にては三月二十二日方二十四日迄スケッチ展覽會を催ふし、日本水彩畫會横濱支部員の出品もあるべく、猶參考品として日本水彩畫會幹部諸氏の作も陳列せらるべしと云ふ

【成程結構なる思付とは存候へ共、世間の射倖心に訴へてまでも讀者を殖さんとは希はず、且秩序的に着實に研究を勧めつゝある本誌の特色に對してもかゝる企は如何と思はれ候まゝ、兎に角熟考の時間を御與へ下されたく候

【丸山晚霞氏は去月下旬無事歸京被致候、其作品と見聞記は次號以下續々掲載すべく都合によつては臨時増刊を出すべく候

△横濱みどり會にては四月十八、十九の兩日伊勢崎町一丁目石田亭に於て春季展覽會を開き、會員所作の繪畫を陳列すべしといふ

【本誌發行の當時と今日とを比較せば、印刷製版用紙等何れも幾分かツ、は高價に相成居、實際經營は容易に無之候、既に實費に於て賣價と大差なき本誌の如きは、タトエ二百三百の讀者を増せしとてさして影響は無之候、夫よりも吾等の力によつて幾分にも資金を投入し、雑誌の改善を圖りたく

【日本水彩畫會新年會は一月二十六日研究所に於て催したり、來會者六十名、種々な餘興ありて極めて盛會なりし

△和歌山師範學校内の五月會第二回展覽會は二月十一日同校内に於て開會、出品八十餘點何れも眞面目の作のみにて、成績良好なりしと、且會計上の都合により繪はがき

近時雜聞

△日本水彩畫會新年會は一月二十六日研究所に於て催したり、來會者六十名、種々な餘興ありて極めて盛會なりし

△全所研究生十余名は一月三十日豊多摩郡堀ノ内、大宮八幡附近に遠足寫生會を催ふし、各自二三葉の寫生畫を得て薄暮散會し

△小樽白百合會にては四月初旬その第二回展覽會を開くべく、會員作品のほか日本水彩畫會幹部諸氏の作も借受陳列すべしといふ

△和歌山師範學校内の五月會第二回展覽會は二月十一日同校内に於て開會、出品八十餘點何れも眞面目の作のみにて、成績良好なりしと、且會計上の都合により繪はがき

△全所研究生十余名は一月三十日豊多摩郡堀ノ内、大宮八幡附近に遠足寫生會を催ふし、各自二三葉の寫生畫を得て薄暮散會し

△小樽白百合會にては四月初旬その第二回展覽會を開くべく、會員作品のほか日本水彩畫會幹部諸氏の作も借受陳列すべしといふ